

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院における肝性脳症および高アンモニア血症に対するリファキシミン投与の検討
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	肝性脳症は肝硬変患者の QOL を低下させ予後不良となる。肝性脳症の治療薬として 2016 年末に本邦でリファキシミンが使用可能となった。今回我々は、当院におけるリファキシミン治療の有効性と安全性について検討を行った。
調査方法・研究期間	Case series データ収集期間：2017 年 2 月～2020 年 6 月 研究期間：倫理委員会承認後～令和 3 年 3 月 31 日 (解析期間等含む)
該当資料・データ	★対象となる患者様 当院で肝性脳症および高アンモニア血症に対しリファキシミン投与を開始した 50 例。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ (白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、総ビリルビン値、AST、ALT、LDH、BUN、Cre、Na、K、Cl、Alb、PT、Nh3 値) を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：柁木 慶一 (副部長)
備考	